

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

実施期間：2019年4月1日～2020年3月31日

Ⓐ

毎年度等、下記の具体的な取組方法を定めたら社内及び営業所内へ掲示するとともに、反省事項や改善方法については、後日、改善措置等必要な方策を立てたときに掲示しなします。

●わが社の事故防止のための安全方針

安全輸送の使命に徹する

●社内への周知方法

事務所にて掲示 HPに公開

●安全方針に基づく目標

交通事故4件以内、物損事故5件以内

●目標達成のための計画

安全大会の実施、事故防止対策会議の開催、ドライバーミーティング、安全に関するビデオ鑑賞、事故惹起者・新入社員・高齢運転者に対する指導実施

●わが社における安全に関する情報交換方法

毎朝の朝礼、運転手には運行前、運行後の点呼時

●わが社の安全に関する反省事項

交通事故発生件数5件中、3件が確認不足による接触事故であった。

物損事故発生件数35件中、15件が庸車による破損であった。

●反省事項に対する改善方法

2018年度の事故内容を踏まえ、以下の重点運動を実施し類似事故を防止する。

- ① 事故惹起者に対しては、『安全運転について同乗指導する』
- ② ドライブレコーダー等を活用し、『危険感受性を高め、教育指導する』
- ③ 商品事故が多かったコンテナ輸送による破袋に関しては、荷主にパレット輸送へ変更して頂くようお願いする。
- ④ 倉庫仕分け作業に関しては、定期的に現場に入り教育指導する。

Ⓑ

毎年度、下記の取組状況を把握して社内及び営業所内へ掲示します。なお、安全方針、安全目標、安全目標達成状況、自動車事故報告規則で定める事故に関する統計は公表しなければなりません。

●2018年度 わが社の安全に関する目標達成状況

目標：人身事故0件 酒気帯び運転の撲滅

目標達成状況：当営業所においての人身事故発生は無かった。事故0件達成

わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故 0件

●2018年度 わが社の事故に関する情報

重大事故発生件数 0件

交通事故 5件（1件減） 損害額 170,865円 1,305円の増加

商品事故 35件（5件増） 損害額 110,638円 6,090円の減少

日付：2019年4月1日